

# 観光情報心くさき

福崎町観光協会

〒679-2280兵庫県神崎郡福崎町南田原3116番地1(福崎町役場産業課内)  
TEL 0790-22-0560(内線394) FAX 0790-22-5980

平成22年9月号

## 9月の観光イベント案内

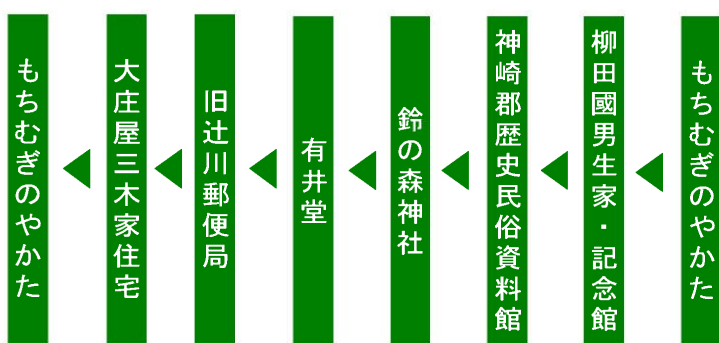
9月26日(日) ◇銀の馬車道縦走ウォーク【場所：エルデホール出発】  
日本初の高速産業道路”銀の馬車道”のウォーキングイベント。  
9月25日に朝来市生野町を出発し、市川町甘地へ。26日は福崎町から飾磨港を目指します。



## ★あいたい兵庫キャンペーン★

### 「民俗学のふるさとめぐり」を開催します

今年の10月から12月にかけて、兵庫県内一斉の観光イベントとして、「あいたい兵庫キャンペーン」が開催されます。福崎町では「民俗学のふるさとめぐり」と題して、ボランティアガイドによる辻川界隈のガイドに加え、ガイドコース途中の柳田國男生家を舞台に地元福崎のかたりべによる民話の語りを企画しました。ボランティアガイドとかたりべのコラボレーションをお楽しみください。



#### かたりべ体験

柳田國男生家では、地元の言葉を使う語り部から、福崎に伝わる昔話を聞くことができます。

- 開催日 / ①10月2日(土)、②11月3日(水・祝)、③12月11日(土)
- 集合時間 / 午後1時00分
- 料金 / 無料 ※ただし、入館料(柳田國男生家・記念館200円)は別途。
- 予約 / 要予約(7日前まで)
- 所要時間 / 約1時間30分
- 集合場所 / もちむぎのやかた(福崎町西田原1022-4)
- 交通 / JR福崎駅よりタクシーで約10分

私たちがご案内します



辻川界隈観光ボランティアガイドの皆さん



**ご予約・お問い合わせは  
福崎町観光協会まで!**



## 実りの秋、ツノナスの収穫期を迎えます



キツネの顔のようなユーモラスな形から「フォックスフェイス」とも呼ばれ、1本の枝に7個以上の黄色い実をつけ観賞用として人気のツノナス。紫色の花が咲き、実は緑色から黄色く色づき、9月下旬から約2ヶ月が収穫期となります。

福崎町の特産として、収穫期にはJA直売所「旬彩蔵」や物産イベントなどで販売されます。『幸せを呼ぶ黄色い実』とも言われており、縁起物としても注目されています。



ツノナスはどのようにして作られているの？

栽培は2～3月頃の種まきに始まり、5月になると定植します。草丈が2mほどに生長するため、苗が倒れないように頑丈な支柱を設置します。「色づきの良い大きな実がまんべんなくついたもの」を作るのは難しく、実を大きくするために肥料を多くすると色づきが悪くなるなど、実の大きさと色づきの兼ね合いは、品質の良いツノナス作りの重要なポイントです。

福崎町では「福崎切り花部会」のメンバーが約1800株を育て、市場やJA直売所「旬彩蔵」に出荷しています。



収穫期を迎えたツノナス



ツノナスを使ったリースなど、ツノナスの楽しみ方は様々です！



昨年のNHK取材の様子(旬彩蔵にて)

## ふくさき観光“豆”知識

### 「妙徳山神積寺」

正暦2年(991)に建てられた天台宗の古刹妙徳山神積寺は、播磨天台六山にも数えられるお寺です。本尊木造薬師如来坐像は、福崎町唯一の国指定重要文化財となっています。

毎年1月の成人の日には、「追儺(ついな)」とよばれる正月行事が行われ、神積寺の本尊薬師如来の使者「山の神」と家来の「青鬼」「赤鬼」が邪気を払う所作を行います。



妙徳山神積寺